

## 評価シート（年度評価）

### 名古屋市旧川上貞奴邸の管理運営状況

#### 1 基本情報

<所管局:観光文化交流局>

指定管理者	アクティオ株式会社		
主な業務内容	名古屋市旧川上貞奴邸の管理運営		
評価対象期間	令和6年4月～令和7年3月	指定管理期間	令和5年4月～令和10年3月

#### 2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
基 本 事 項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	<input type="radio"/>	
	(2) 開館の実績	利用日・利用時間が遵守されているか。	<input type="radio"/>	
	(3) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	<input type="radio"/>	
	(4) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	<input type="radio"/>	
	(5) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	<input type="radio"/>	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	<input type="radio"/>	
	(7) 関係団体等との連携	関係団体等との連携や協働が図られているか。	<input type="radio"/>	
維 持 管 理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	<input type="radio"/>	
	(2) 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	<input type="radio"/>	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	<input type="radio"/>	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	<input type="radio"/>	
	(5) 資料の管理	資料が適切に管理されているか。	<input type="radio"/>	
	(6) 植栽等の維持管理	植栽等が適切に維持管理されているか。	<input type="radio"/>	
サ ビ ス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	<input type="radio"/>	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	<input checked="" type="radio"/>	
	(3) 広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。	<input type="radio"/>	
	(4) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	<input type="radio"/>	
	(5) 利用案内・窓口対応	利用案内・窓口対応は適切か。	<input type="radio"/>	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	<input type="radio"/>	
	(7) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	<input type="radio"/>	
経 費 等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	<input type="radio"/>	
	(2) 収支状況	当初の予定通りの収支状況になっているか。	<input type="radio"/>	
	(3) 再委託	再委託の方法は適正か。	<input type="radio"/>	

#### 【総合評価】

##### 所管局のコメント・特記事項等

令和6年度は開館20周年を迎えるにあたり、ふたばの日を盛り上げるために寄贈品や多くの文学資料を活用するだけでなく、指定管理者の提案で2月8日だけでなく2月9日も入館無料とした点は評価に値する。結果、両日合計1,818人と多くの来館者が訪れた。また計画になかったが、作者逝去に伴いその功績を顕彰するため、追悼展を早期に実施したり、新たな試みとしてSNSを活用した「二葉館ネット短歌展」を実施した点も評価できる。

その一方で、前年度に引き続き、職員体制について提案を満たしていない期間があったため、今後は適切な体制を維持できるように努められたい。

令和6年度の入館者数は31,687人となり目標値を達成し、対前年度比は131%と増加した。令和7年度はデザインを更新したWEBサイトも活用しながら引き続き広報を強化し、企画事業に力を入れることで、文化のみちの拠点施設としての役割を果たしつつ来館や施設利用の促進を図られたい。

## 施設の現状

### 名古屋市旧川上貞奴邸

施設の現状	施設概要									
	名古屋市旧川上貞奴邸は、「日本の女優第一号」川上貞奴と「電力王」福沢桃介が大正時代に暮らした和洋折衷の邸宅で、平成12年2月に所有者から建物の寄付を受け、東区樟木町に移築・復元し、平成17年2月に開館しました。									
	創建当初の川上貞奴邸を復元して歴史的建築遺産を展示公開するとともに、「文化のみち」の拠点施設および貞奴関係の展示や郷土ゆかりの文学者の資料展示施設として活用しています。									
	市の収支状況(千円) (6年度決算(見込)額)									
	支出			収入						
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金		
	39,184	506	39,690	—	88	39,602	39,690	4,494		
	特記事項									
	取組状況									
	指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
管理運営指標の状況	入館者数		人	16,571	22,789	24,197	31,687			
	貸室稼動率		%	38%	36%	46%	45%			
	利用者満足度		%	98%	99%	98%	99%			
特記事項										
利用者満足度 アンケートで「スタッフの印象」と「展示(2種)」について「満足」「まあ満足」と回答した人の割合の平均										

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載